

# Tips : テストをドリル向きに設定する

Copyright © EMIT Japan Corporation

## 概要

テスト・アンケートツールでオンラインテストをする目的はいくつかあると思います。

- (1) 学年末試験など成績を判定するための資料とする
- (2) テストを受けることを通じて学習させる
- (3) 出席を取る手段として使う、etc.

このTips ではテストツールを(2) の目的で使う場合の設定等を扱います。

このTips は以下の内容を含んでいます。

質問を作る

ドリルとして使うテストを設定する

## 質問を作る

ドリルとして行うテストは、学生がいつでも受験でき、その結果がすぐに採点されて、学生に返却されることが要求されます。したがって、WebCT のテスト・アンケートツールで扱える5つの質問の形式のうち、記述形式は適していません。自動採点できる質問のタイプであれば、どのタイプでも使えます。

質問にはフィードバックをつけることができます。学生に、なぜ間違っているのか、なぜ正しいのかを解説することによって、学習効果が期待できます。

## ドリルとして使うテストを設定する

ドリルは何回も受験させて、その過程で学ばせるような工夫が必要です。

ドリルとは言え、成績に反映させないと学生は熱心に取り組んでくれないので、ウェイトを考慮しながら成績に反映させる方がよいでしょう。

複数回受験した場合の成績として、どれを採用するか指

定できますので、最高点を採用するようにすれば、動機付けになります。また、受験回数は5回までの有限回か、無制限を指定できます。1回受験した後、テストの結果を見て、理解できていない部分を勉強してもらうためにも、受験間隔は1日とか数時間程度時間間隔を取るようにした方がよいでしょう。テスト結果の表示は、きめ細かく指定できますので、**正解を表示しない**ようにして、学生に自分で考えさせるようにすることもできます。

それでは、実際に設定する手順を見ていきましょう。

## 手順

1. テスト・アンケート画面を表示します。編集モードになっていない場合は、ここで「編集」タブをクリックします。
2. 設定を行いたいテストのタイトル名をクリックします。すると、**テストエディタ** : XXXXX (テストのタイトル名) 画面が表示されます。
3. 画面の右側にある「オプション」の下の**テストの設定を編集**をクリックします。すると、**テストを設定** : XXXXX (テストのタイトル名)画面が表示されます。
4. ここでドリル形式として最適な以下のような設定を行います。

## 基本設定

基本設定	
*テストタイトル:	TDAPで分析する
質問タイトル:	<input type="checkbox"/> テストを学生に提示する際に質問タイトルを表示
質問の提示方法:	<input checked="" type="radio"/> すべての質問を一気に提示 <input type="radio"/> 1問ずつ質問を提示(何回でも回答できます) <input type="radio"/> 1問ずつ質問を提示(1回しか回答できません:学生は回答するかスキップしないと先に進めません)
制限時間:	<input type="text"/> 分 <input type="text"/> 秒 <input type="checkbox"/> 制限時間経過後は回答できない
受験可能回数:	無制限
受験の間隔:	最小の受験間隔: <input type="text"/> 分 <input type="text"/> 秒

「基本設定」では以下の項目について設定をします。

- 受験可能回数  
「無制限」にします。
- 受験の間隔  
最小の受験間隔を決定します。時間の単位は「分」「時」「日」と選べますので適切なものを選択してください。

## 期間

期間						
開始日時:	2	6	2004	午前09	55	今すぐ開始
終了日時:	--	--	--	午前12	00	今すぐ終了

「期間」では、必ず開始日時を設定してください。設定しないと学生には公開されません。

## 結果

結果		
複数回受験時の得点:	複数回受験が許可されている場合は、学生の成績として <b>最高</b> 点を使用	
学生に結果を通知:	提出されたテストの結果を学生に公開します。採点されていれば、それが部分的であってもテストの得点が表示されます。	
	<input checked="" type="radio"/> テストが提出されたらすぐに結果を通知。 <input type="radio"/> テストが提出され、かつ、すべての質問が採点され次第、結果を通知 <input type="radio"/> 有効期限が切れ次第、結果を通知 <input type="radio"/> 有効期限が切れ、かつ、すべての質問が採点され次第、結果を通知 <input type="radio"/> 結果を通知しない	
カラムを公開:	成績表ツールで学生が自分の成績を見ることができるようテストカラムを公開します。テストカラムの公開は、学生管理ページ(右参照)からも設定することができます。	
	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	
テスト結果の表示方法:	<input checked="" type="checkbox"/> a) 質問文を表示 <input checked="" type="checkbox"/> b) 回答を表示 (a が必要) <input type="checkbox"/> c) 回答した質問の採点結果だけを表示 (a, b が必要, d を除外) <input checked="" type="checkbox"/> d) すべての質問の採点結果を表示 (a, b が必要, c を除外) <input type="checkbox"/> e) 正解を表示 (a, b が必要) <input checked="" type="checkbox"/> f) フィードバックを表示 <input checked="" type="checkbox"/> g) 回答の得点を表示 <input checked="" type="checkbox"/> h) 採点者のコメントを表示 <input checked="" type="checkbox"/> i) テストの合計得点を表示	

「結果」では以下の項目について設定をします。

- 複数回受験時の得点  
「最高」を選択します。
- 学生に結果を通知  
「テストが提出されたらすぐに結果を通知。」を選択します。
- カラムを公開  
「はい」にします。
- テスト結果の表示方法  
「e 正解を表示 (a, b が必要)」のチェックをはずします。

5. 最後に更新をクリックします。

これで、ドリルとしてのテストが作成できました。

このTips は以下の環境で確認しました。

サーバ: WebCT4.0 日本語版 / RedhatLinux 7.3

クライアントOS: WindowsXP

クライアントブラウザ: IE6.0SP1, Netscape 7.1

(2004年2月13日 秋山 實 作成)